

## 会議結果報告書

1	会議名	令和3年度 第2回出水市景観審議会									
2	日 時	令和4年2月1日（火） 午後3時から午後4時30分まで									
3	場 所	403会議室									
4	出席者名	<p>（出席） 木方会長、園島委員、田中委員、竹添委員、脇本委員、河野委員、山内委員、上原口委員、田中委員</p> <p>（欠席）丸田委員</p> <p>（事務局） 小原建設部長、川畑都市計画課長ほか課員3人</p>									
5	議題及び 審議の概要	<p>議事1 出水市景観計画の見直し業務について</p> <p>(1) これまでの経緯</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・前回審議会でもいただいた意見をもとにアンケート項目を修正し、10月にアンケートを実施した。</li> <li>・ワークショップは、10月から12月にかけて計3回実施した。</li> </ul> <p>(2) 景観計画アンケート（市民・事業者）結果報告</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・回収状況</li> </ul> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">対 象</th> <th style="text-align: center;">回収票</th> <th style="text-align: center;">回収率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">住民 1,000 人</td> <td style="text-align: center;">316</td> <td style="text-align: center;">31.6%</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">事業所 100 社</td> <td style="text-align: center;">59</td> <td style="text-align: center;">59.0%</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 景観まちづくりワークショップ結果報告</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第1回は出水市の景観の魅力と問題点について、第2回は出水市の景観の将来像とエリアごとの景観づくりの方向性について、第3回は魅力的な景観づくりのための取り組みとその実現について参加者に協議していただいた。</li> <li>・ワークショップに参加した委員からは、内容は難しかったが、参加者の意見も非常によく出ており、最終的によくまとめられたのではないかという意見が出た。</li> </ul> <p>(4) 見直し素案について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今回の景観計画見直しの大きな変更点</li> </ul> <p style="margin-left: 20px;">■ 市内を3つのエリアに分け、エリアごとの景観形成方針を</p>	対 象	回収票	回収率	住民 1,000 人	316	31.6%	事業所 100 社	59	59.0%
対 象	回収票	回収率									
住民 1,000 人	316	31.6%									
事業所 100 社	59	59.0%									

新たに設定する。

- 各エリアの重点形成重点区域ごとに景観形成基準を設定する。

※ 特に「市街地・幹線道路沿道景観エリア」において、アクセントカラーを見付面積の20%以内に限って使用可能と設定する。

- ・東光山を視点場とする眺望範囲について、市民がわかりやすいように表現を修正する。
- ・「出水市の景観の将来像」について、言葉の表現などについていくつかの意見が出されたため、会長と事務局で最終案をまとめる。
- ・「特攻関係の史跡」という表現を「戦争遺跡」等に修正する。